# (2) シンガポール港

## 訪問先: PSA《注釈 P. 24》、URA(都市再開発庁)等

シンガポール港は、世界最大級の港であり、近年、隣国マレーシアのタン ジュンペラパス港など近隣新興港の攻勢にあっているものの、2009 年のコン テナ貨物取扱量は世界首位である。

シンガポール港では、国際ハブポートとして今日まで発展してきた要因を 探ってきた。

# コンテナ貨物取扱個数(2009年)の世界ランキング

順位	港名	取扱量(万 TEU)
1 位	シンガポール	2, 587
2 位	上 海	2, 500
3 位	香港	2, 098
4 位	深セン	1, 825
5 位	釜山	1, 195
6 位	広 州	1, 119
7 位	ドバイ	1, 112
8 位	寧波-舟山	1, 050
9 位	青 島	1, 026
10 位	ロッテルダム	974
		_
26 位	東京	3 7 4
36 位	横  浜	280

出典 「Containerisation International」 March2010

## ①シンガポール港の特徴

シンガポール港は、人口約 499 万人の都市国家の港であり、太平洋とインド洋を結ぶマラッカ海峡の入り口に位置している。国際ハブポートとしての優位性は、アジアと欧州を結ぶ航路が必ず通る海上輸送の拠点に位置しているという立地条件が大きい。

世界で1、2位を争うコンテナ貨物取扱量を保っており、2009 年は、2,587万 TEU と世界首位である。

取扱貨物のほとんどは船から船への積み替え貨物(トランシップ貨物)であり、船からヤードに降ろしたコンテナは港湾内に留め置かれ、別の船に積まれる。海上輸送の中継基地としてハブポートの役割を担っている。

コンテナターミナル施設は、PSA(シンガポール港湾管理会社)がすべて一元的に管理・運営している。



シンガポール港

シンガポール港は、港自体が国の主要産業となっており、国の経済、物流、 雇用の柱となっている。

シンガポールでは、国際的なビジネス・ハブとしてのシンガポールの地位 を確保するため、商業活動の大部分は都心部に位置するように計画している。 こうした街づくりのコンセプトのもとに、住居地域、商業地域、工業地域が 狭い国土にバランス配置されている。

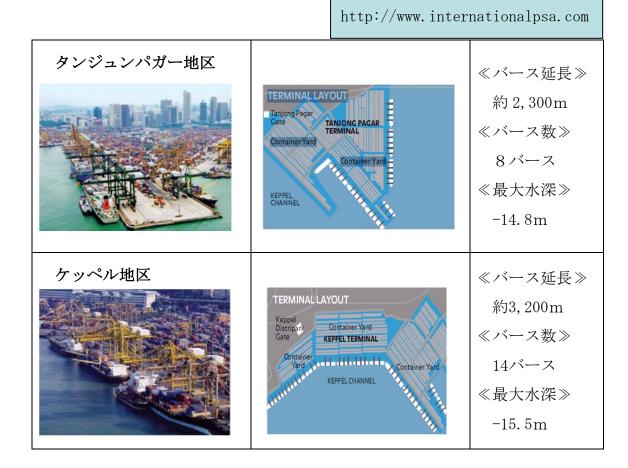
港は観光客や市民でにぎわっており、都市国家の利益を生み出す存在となっている。



シンガポール港

# HARBOUR LAYOUT Singapore PASIR PANJANG TERMINAL Pasir Panjang Gate Distripark Reppel Distripark FERMINAL FERMINAL

出典 PSA



# HARBOUR LAYOUT Singapore PASIR PANJANG TERMINAL Pasir Panjang Gate PSA Building Keppel Distripark FERMINAL FERMINAL TANJONG PAGAR TERMINAL TANJONG PAGAR TERMINAL



ブラニー地区

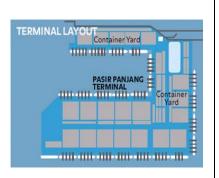


# パシールパンジャン地区





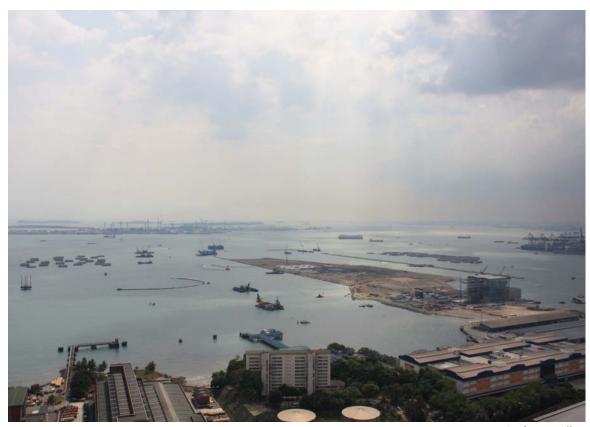
出典 PSA



- ≪バース延長≫
  - 約2,600m

http://www.internationalpsa.com

- ≪バース数≫
  - 9バース
- ≪最大水深≫
  - -15m
- ≪バース延長≫
  - 約7,900m
- ≪バース数≫
  - 23バース
- ≪最大水深≫
  - -16m



シンガポール港

# ②港湾機能の充実強化

トランシップ港であるシンガポール港では、貨物の取り扱いは船から船への積み替えが基本である。近隣のタンジュンペラパス港などシンガポール港と同様にトランシップ港としての機能を持つ諸港との差別化を図るうえで、貨物をいかに効率よく、早く、時間厳守で正確に積み込めるかが鍵となっている。船の停泊時間はおおむね10時間程度で全てが完了している。

トランシップ貨物の荷役機器を自動化することで、人為的なミスを減らす ことができたとのことである。但し、荷役機器の自動化は、イニシャルコス トが高く、整備に時間がかかるとのことである。

利用者へのサービス面では、手続きのペーパーレス化や港湾手続きのワンストップサービスを実施している。



P S A

# ③港湾の経営手法

シンガポール港では、行政機関による運営から経営の民営化を目指し、1997年に法律に基づき、規制主体としての国家機関・シンガポール海事港湾庁 (MPA) と、港湾運営主体のPSAにより、港湾経営がなされている。

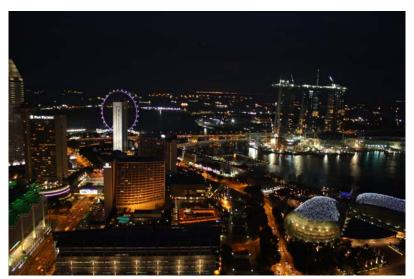
PSAは、政府持ち株会社が100%出資する会社であり、政府から土地を30年リースで借り上げ、ターミナル施設の整備を行い、船が着岸する岸壁の指定や荷役機器の操作などターミナル運営を行なっている。

PSAでは、国際ハブポートとして今日まで発展してきた要因を「効率」、「柔軟」であるとしている。

シンガポール港は、船から船に貨物を積み替えるトランシップが基本であり、どこの港に寄港するかは、船会社の選択に任されている。したがって、 競合他港とは価格競争になる。シンガポール港では、取扱量に応じて料金を 減免するなどのインセンティブ制度を導入している。



シンガポール港



シンガポール港



シンガポール港

# ≪参考≫ シンガポール共和国の概要

面	積	707 ㎢(東京 23 区(約 700 ㎢)とほぼ同じ)	
人	П	約 499 万人(うちシンガポール人・永住者は 373 万人)(2009 年)	
民	族	中華系 75%、マレー系 14%、インド系 9%、その他 2%	
言	語	国語はマレー語。公用語として英語、中国語、マレー語、タミール 語	
宗	<b>≱</b> /r		
亦	教	仏教、イスラム教、キリスト教、道教、ヒンズー教	
略史		1959年 英国より自治権を獲得、シンガポール自治州となる。	
	史	1963年 マレーシア成立に伴い、その一州として参加。	
		1965年	
		8月9日 マレーシアより分離、シンガポール共和国として独立。	
産業		製造業(エレクトロニクス、化学関連、バイオメディカル、輸送機	
	業	械、精密器械)、商業、ビジネスサービス、運輸・通信業、金融サ	
		ービス業	

<国旗>



<周辺概略図>



# 出典 外務省

http://www.mofa.go.jp/mofaj

## 注 釈

## [TEU]

TEU とは、コンテナの個数を数える単位であり、20 フィートコンテナ1個を 1 TEU という。

## 【サスティナブル・シドニー2030 (Sustainable Sydney 2030)】

持続可能な開発のため、2030年までにシドニー市が達成すべき10項目の目標。 ≪具体的な目標例≫

- ◎温室効果ガスの排出量を1990年の排出量と比較して50%削減する。 さらに2050年までには70%削減する。
- ◎市内で使う電力はすべて市内で発電し、市で使う水のうち 10%は市内の水を供給する。
- ◎すべての市内居住者の住宅から3分以内(250m以内)にハーバーパークランドやムーアパーク等につながる遊歩道をつくる。等

## 【シドニー港湾会社(Sydney Ports Corporation)】

シドニー港湾会社は、1995年に設立された州所有の会社であり、シドニー港の商港を管理している。

埋立てや開発計画を行うとともに、港湾施設の維持管理や旅客ターミナルの 運営、湾岸地域の開発、海洋環境保護なども行っている。

## 【PSA:シンガポール港湾管理会社 (Port of Singapore Authority)】

PSAは、政府持ち株会社が全額出資して、1997年に設立された会社であり、 港湾施設を政府から借り受け、シンガポール港の4か所のコンテナターミナル と3か所の多目的ターミナルの運営を担っている。